

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年12月05日

計画の名称	銀座地区整備計画											
計画の期間	令和08年度 ~ 令和11年度 (4年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	所沢市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利便性の高い都市型住宅の供給により、中心市街地の居住の推進等を図る。 ・ オープンスペースの整備などにより、良好な市街地環境の形成を図る。 											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,867	A	1,867	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

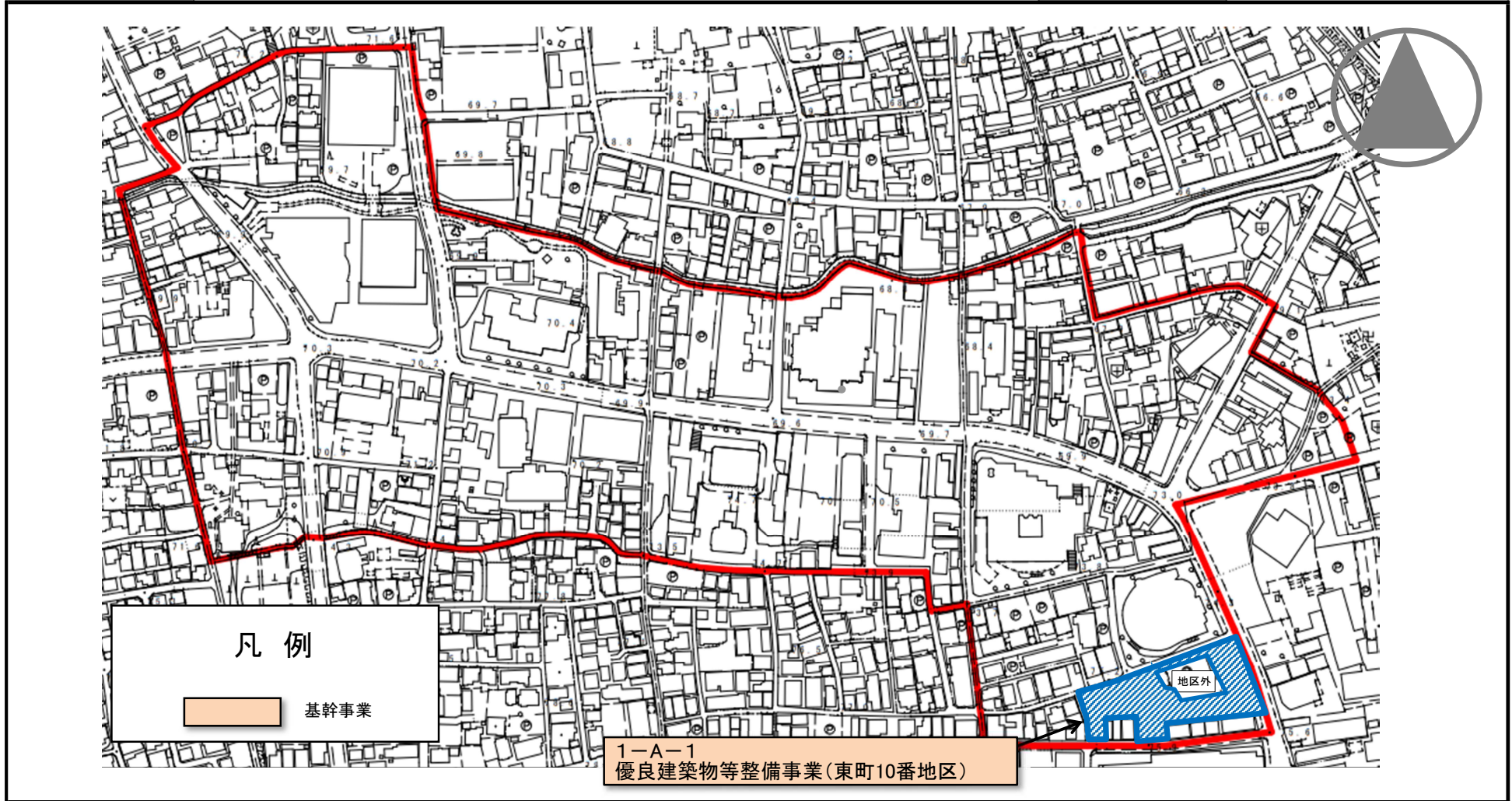
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R08当初		R11末
1	居住人口を6,547人(R6)から6,900人(R11)に増加 事業地区を含む周辺に居住する人口(御幸町+東町+日吉町)の統計により算定する。	6547人	人	6900人
2	所沢駅の乗降人員を109,930人(R6)から119,000人(R11)に増加 所沢駅の乗降人員(年度内の一日平均)により算定する。	109930人	人	119000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R08	R09	R10	R11	R12					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	所沢市	間接	組合	-	-	優良建築物等整備事業(所沢東町10番地区)	商業・業務、住宅等	約0.39	所沢市						1,867	1.22	-	
													小計						1,867		
											合計							1,867			

住環境整備事業

計画の名称	銀座地区整備計画		
計画の期間	令和8年度 ~ 令和11年度 (4年間)	交付対象	所沢市



事前評価チェックシート

計画の名称： 銀座地区整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○